MOBOTIX JAPAN

MOBOTIX JAPAN
株式会社K.J.フェロー

231-0011
横浜市中区太田町6-85
RK Cube 4F
T 045-227-6285
F 045-227-6286
www.mobotix-japan.net
www.kjfellow.com

製品案内

ハードウェア＆ソフトウェア

2017年9月1日

2017年8月

■MxIRLight

白黒センサー搭載のMOBOTIXカメラ用PoE給電高性能赤外線投光器

MOBOTIXのレンズB036からB237の画角に適合した6つの異なる角度で照射

■MxSplitProtectとMxSplitProtectHR

サージプロテクションを含む、DINレール付耐候性インストレーションボックス

1本のイーサーネットケーブルを使用してIPカメラ/PoEデバイスに接続

■MxManagementCeter(MxMC) v1.5

マルチカメラ設定、大型プロジェクト用データにおけるパフォーマンスの改善

■MOBOTIX App v1.4.1(iOS11用)アップデート

64ビットバージョン

■MxDisplay+ ファームウェアv2.3.0.18

新機能と改善

■2017年10月31日での製品とサービスの終了

黒バージョンのQ25 Hemisphericカメラ、x22/x12カメラのサービス終了

製品案内

ハードウェア＆ソフトウェア

1. MxIRLightシリーズ

MOBOTIX赤外線投光器:　PoE給電、照射角15°～120°、シンプルな設置

並外れた光感度の6MP Moonlight画像センサーにより、MOBOTIXカメラは困難な照度条件において、また、人工的な追加ライト無しでも使用することが可能です。低消費電力のLEDテクノロジー(最大9W、PoE+スタンダード)を持つ新しいコスト効果が高く長期持続性の高いMxIRLight赤外線投光器は、3～5ルクス(比較:街灯は10ルクス)以下の非常に暗い状況或いは完全に暗い状況において価値が有ることを証明します。これは特に、高解像度やMxActivitySensor或いは外製の車番認証のようなインテリジェントな解析機能を求められるカメラの設置場面において適応するものです。MxIRLight赤外線投光器によってもたらされる光は、従来の白色照明とは対照的に、赤いかすかな光として人間が感知でき、白黒センサーを搭載したMOBOTIXカメラによって完璧に感知できる860nmの赤外線波長を生成します。

注:　カラーセンサーとMxIRLightのコンビネーションでは、日中の最高画質のためにカラーセンサーに赤外線カットフィルターを搭載しているため、画像に変化はありません。

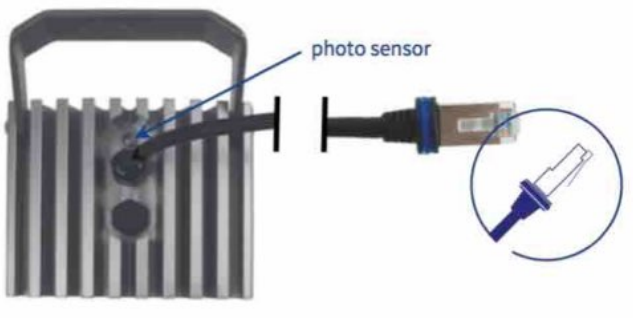
屋外使用のための6種類の防水モデル(IP67)

MOBOTIXは、コンパクトでソリッドなアルミニウムハウジング(高さx幅x奥行: 90 x 115 x 51mm)の6種類のパワフルなMxIRLight投光器を提供します。投光器の違いは、その照射角(水平と垂直:120°、90°、60°、45°、30°、15°)と最大距離(20m、35m、50m、80m、120m、160m)にあります。照射角が狭いほど、光は狭く到達距離は長くなります。投光器は使用するカメラの画角と一対となる必要があります。

*最大角は、投光器下のエリア/構造の反射作用によります。

製品案内

ハードウェア＆ソフトウェア



シンプルな設置とオペレーション

標準で投光器(ネジ接続）の共通ブラケットがあります。どの標準の投光器のオプションとしても利用可能なLブラケットで拡張することができます。

MxIRLightはまた、MOBOTIXのRJ45コネクターに90cmのケーブルで取り付けられます。これにより、防水性を可能にし、ユーザーが追加の装置無しでMxSplitProtect(別項目に記載)にデバイスを接続することができることを意味します。市販のコネクター(防水保護されたもの)或いはMOBOTIXのOvervoltage-Protection-Boxは、耐候性のある接続を確立するためにPoE+給電(IEEE802.3at)を利用するMxIRLightで使用されるイーサーネット・ケーブルに直接接続するMOBOTIXのRJ45コネクターと一緒に使用することができます。

MxIRLightの裏にある**フォトセンサー**により、MxIRLightは、センサーが3ルクス以上か以下かで光の条件を検知し、自動的にスイッチをオン/オフします。スイッチがオフになるのは検知してから**150秒**後です。従って、MxIRLightは、フラッシュライト、車のヘッドランプや雷などによる一時的な光の増加の場合にはスイッチはオフになりません。赤外線投光器を設置する際、フォトセンサーは殆どの部分が覆われていたり影になっていたり、或いはセンサーがカメラの監視範囲外の光源に向いていたりしてはいけません。

アクセサリー: M16/M15、M26/M25用マウントブラケット

MOBOTIXは1つのアクセサリーとして白いアルミニウムのブラケット付の2種類の設置セット(Mx-M-IRA-MLとMx-M-IRA-M)を提供します。; M16/M15或いはM26/M25のVarioFlexウォールマウントにMxIRLightを設置する際に調和する洗練されたデザインです。

製品案内

ハードウェア＆ソフトウェア

Mx-A-IRA-120/90/60/45/30/15

Mx-M-IRA-ML

Mx-M-IRA-M

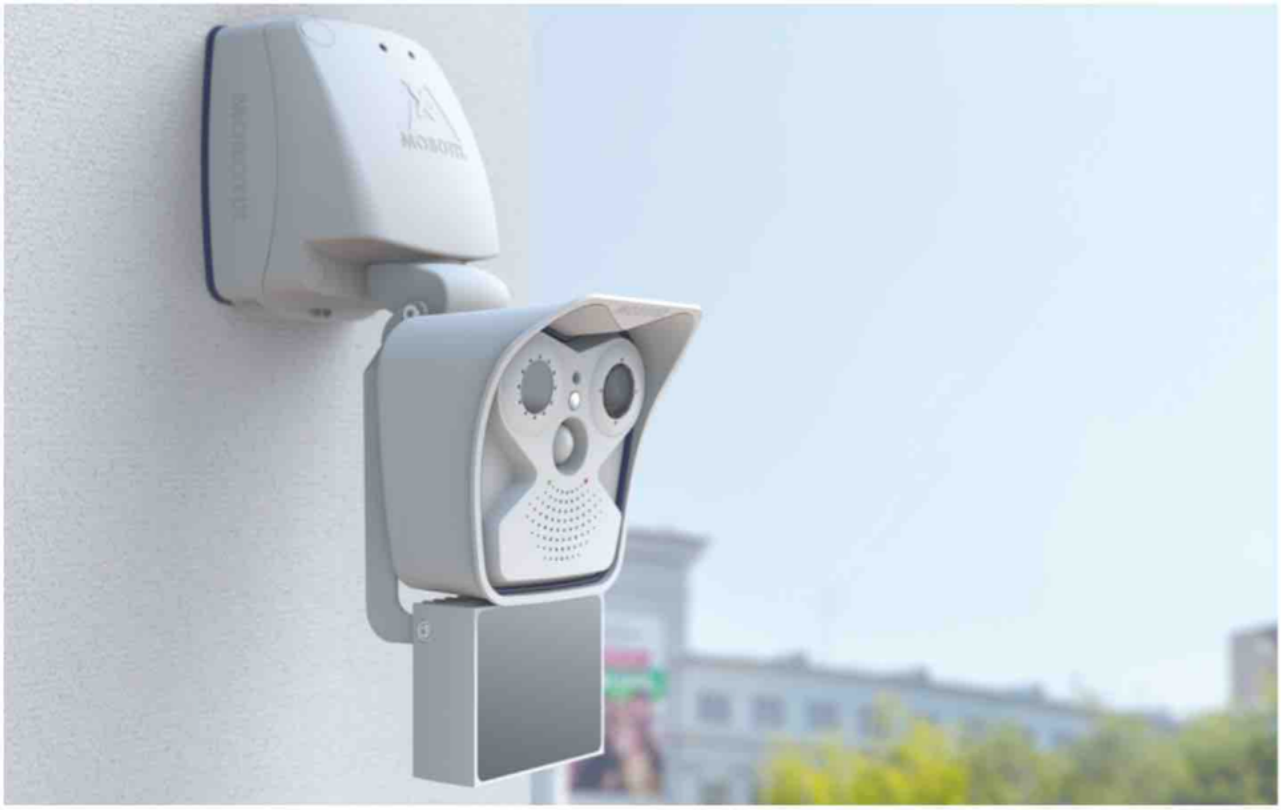
MxIRLight 赤外線投光器		
製品番号	詳細	受注開始
Mx-A-IRA-120	120°照射角(水平/垂直)赤外線投光器、アルミニウムハウジング・860nm・IP67・範囲:最大20m・ネットワークケーブル経由PoE+給電(IEEE802.3at)、消費電力19W(最大)・オン/オフ自動切替フォトセンサー(しきい値:3ルクス、スイッチ・オフ遅延:150秒)・壁/天井用標準取付マウント付属、ネジ、RJ45コネクタ付0.9mパッチケーブルとMOBOTIXスペシャル/リング事前組立済・オプションアクセサリー: M1x/M2x用マウントブラケット(Mx-A-IRA-ML/Mx-A-IRA-M)・ハウジングカラー:白	2017年9月
Mx-A-IRA-90	90°照射角(水平/垂直)赤外線投光器、アルミニウムハウジング・860nm・IP67・範囲: 35m	2017年9月
Mx-A-IRA-60	60°照射角(水平/垂直)赤外線投光器、アルミニウムハウジング・860nm・IP67・範囲: 50m	2017年9月
Mx-A-IRA-45	45°照射角(水平/垂直)赤外線投光器、アルミニウムハウジング・860nm・IP67・範囲: 80m	2017年9月
Mx-A-IRA-30	30°照射角(水平/垂直)赤外線投光器、アルミニウムハウジング・860nm・IP67・範囲: 120m	2017年9月
Mx-A-IRA-15	15°照射角(水平/垂直)赤外線投光器、アルミニウムハウジング・860nm・IP67・範囲: 160m	2017年9月

MxIRLight M1x/M2x用マウントブラケット		
製品番号	詳細	受注開始
Mx-A-IRA-ML	MOBOTIX M16/M15カメラ用マウントブラケット・MxIRLight赤外線投光器用アクセサリー・材質: アルミニウム・色: 白	2017年9月
Mx-A-IRA-M	MOBOTIX M26/M25カメラ用マウントブラケット・MxIRLight赤外線投光器用アクセサリー・材質: アルミニウム・色: 白	2017年9月

製品案内

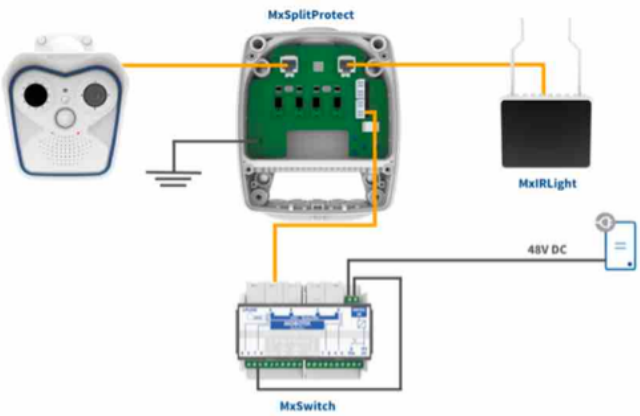
ハードウェア＆ソフトウェア

2. MxSplitProtectとMxSplitProtectHR



MxSplitProtect: 屋外案件用多目的設置ボックス(IP66)

MxSplitProtectにより、PoEスイッチ - 耐候性で過電流保護 - に電源を供給するために1本のイーサーネットケーブルを使用して最大2つのIP/PoEデバイスに接続できるようになります。新たな設置において、既に設置してある1台のIPカメラに2つ目のIPカメラやPoE赤外線投光器を設置するというような、ビデオ監視システムの拡張が費用対効果のある方法で可能になります。MxSplitProtectは、電気機器用キャビネット内のPoEスイッチからポールにイーサーケーブルを追加する際のシンプルな方法です。



スプリット機能: MxSwitch(Mx−Switch)は、MxIRLight赤外線投光器と一緒に設置されているMOBOTIXカメラに接続するために電気機器用キャビネットに設置されます。1台の48V給電ユニット(2A min)とともに供給され、MOBOTIXのスイッチのスペシャルな機能として、両方のMxSplitProtectポート(左:カメラのためのデータと電源; 右:赤外線投光器のためだけの電源)に供給するためにインストレーションケーブル経由で、カメラと赤外線投光器が必要とする電源を供給します。**1台の標準PoEスイッチはそのような使用には適していません。**

製品案内

ハードウェア＆ソフトウェア

製品機能:

MOBOTIXのパッチケーブル(MX-OPT-CBL-LAN, 長さ:最大1m)経由でネットーワークデバイスに接続するために2つのRJ45ソケット、8線のイーサーネット・ケーブルに接続するためのLSAターミナル・コネクター、グランド線のためのターミナル・コネクターを提供するのに加えて、MxSplitProtectは、PoEケーブルで4kVまでの効果的な過電流保護を提供します。

注意:

MxSplitProtectは、イーサーネットケーブル上で**4kVまでの過電流**に対して保護しますが、直接の落雷(4kVを超える)に対しては保護しません。スペシャリストは過電流保護のコンセプトを確立し、できる限りダメージの危険性を軽減するためのシステムを実施する必要があります。

オープン時(内部にLSAレール)

クローズ時(耐候性、IP66)

MOBOTIX RJ45コネクター用
耐候性バヨネット留め具

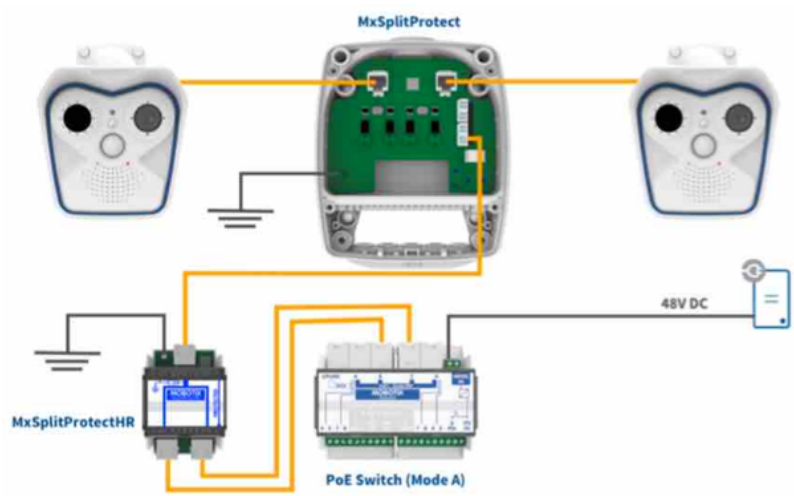
MxSplitProtect		
製品番号	詳細	受注開始
Mx-A-SPA	1本のイーサーネットケーブルを使用し2つのIPカメラ/PoEデバイスに接続するための4kV過電流保護統合の耐候性インストレーションボックス・インターフェイス(耐候性): 2xイーサーネット100Base-T用イーサーネットLSA(シールドクリップ付)x1、PoE Mode A用イーサーネット100Base-T用MxRJ45x2、保護アースターミナルx1・IP66とIK08、環境温度:-30℃～+60℃・アクセサリー(別途注文): MxSplitProtectHR DINレールモジュール(Mx-A-SPA-HR)、3バージョンのカメラマウント付カバー(Mx-A-SPCA-M/-H/-V)、ポールマウント(Mx-MH-SecureFlex-ESWS)・ハウジングカラー:白	2017年9月

マウント説明: M1x/M2xカメラのポールマウントは、MxSplitProtectをポール(直径6cm～18cm)に取り付けるためにも使用できます。(MX-MH-SecureFlex-ESWS)

製品案内

ハードウェア＆ソフトウェア

MxSplitProtectHR: 電気機器用キャビネットのためのDINレールモジュール



MxSplitProtectHRのDINレールモジュールは、PoEモードAで2つのフリーのポートがあるPoEスイッチ(例えば、MxSwitch)に加えて、電力供給用の1本のイーサーネットケーブル経由でMxSplitProtectに2つのPoE給電ネットワークデバイス(2台のMOBOTIXカメラのような)を接続するために必要となります(通常電気機器用キャビネット内で)。両方の**PoEポート**(それぞれ4線のみ使用)**から**8線のケーブルに**データと電力**を伝送します。これは、MxSplitProtectの設置ボックスの2つのRJ45ポート間を分離します。MxSplitProtectHR DINレールモジュールは、MxSplitProtectのような同様の分離機能と4kV過電流保護機能を提供します。; しかしながら、耐候性ではありません。加えて、LSA端子コネクターの代わりに、イーサーネットケーブルに接続するためのRJ45ソケットがあります。通常は、電気機器用キャビネット内に設置ケーブルの線がパッチパネルのために配線されているからです。そのため、パッチケーブルとRJ45コネクター経由でMxSplitProtectHRに接続されます。

注意: 屋内(0℃～40℃)では、上述の分離と保護の機能を使用するために、MxSplitProtectとMxSpritProtectHRのコンビネーションの代わりに、2台のMxSpritProtectHRのコンビネーションもまた可能です。(可能性として、お客様の保護デバイスを使用; 例えば、室内の埃、泥、湿気に対して)　例えば、追加のカメラ或いは赤外線投光器は倉庫ビルの天井に設置可能ですが、イーサーネットケーブル1本で接続可能となります。

Mx-A-SPA-HRの接続: スイッチ(2つのPoEデバイスのため)へ接続するRJ45x2とパッチパネルに接続する1xRJ45

MxSplitProtect		
製品番号	詳細	受注開始
Mx-A-SPA-HR	MxSplitProtect設置ボックス(MxA-SPA)と互換: 1本のイーサーネットケーブルを使用して、2つのIPカメラ/PoEデバイスに接続するために統合された4kV過電流保護(Type 2 P4)の付いたハットレールモジュール(35mm DINレール用)・インターフェイス(耐候性): PoE Mode A用イーサーネット100Base-T用MxRJ45x3、保護アースターミナルx1・屋内使用のみ、環境温度:0℃～40℃・アクセサリー(別途注文): MxSwitch(MX-SWITCH1)・ハウジングカラー:グレー	2017年9月

製品案内

ハードウェア＆ソフトウェア

カメラマウントとMxSplitProtectカバー(設置用アクセサリー、3バージョン)

MOBOTIXは、カメラの設置をよりシンプルにするため、また、ダイレクトアクセスからRJ45ソケットを保護するためにMxSplitProtect設置ボックス用の統合カメラマウント付きの3種類の異なるカバーを提供します。標準のVarioFlexウォールマウント付の1台のMOBOTIX M15/M16/M25/M26カメラ、或いは、1台のMOBOTIXのQ25/Q26/D25/D26カメラは、水平或いは垂直15度チルトでそれらのカバーにマウントできます。もし、既に使用中のM1x/M2xのポールマウントがあるのであれば、MxSplitProtect用として使用することもできます。PBT-30GFで作られたその堅牢なハウジングとイーサーネットケーブル(ハウジングの内部でLSA接続端子の為の防水コネクションに覆われている)とカメラとMxIRLightのパッチケーブルのための防水コネクションにより、MxSplitProtectは、このカバー無しで屋外で使用可能です。

Mx-A-SPA　Mx-A-SPCA-M　Mx-A-SPCA-V　Mx-A-SPCA-H

MxSplitProtectカバー		
製品番号	詳細	受注開始
Mx-A-SPCA-M	カメラマウント付カバー/マウントオプション・MxSplitProtct設置ボックス(Mx-A-SPA)用アクセサリー・M15/M16/M25/M26カメラ用VarioFlexウォールマウントをカバーに直接設置可能・色:白	2017年9月
Mx-A-SPCA-V	カメラマウント付カバー/マウントオプション・MxSplitProtct設置ボックス(Mx-A-SPA)用アクセサリー・Q2x(或いはD2x)を15度チルト角で追加のマウント無しでカバーに直接設置可能(垂直方向)・色:白	2017年9月
Mx-A-SPCA-H	カメラマウント付カバー/マウントオプション・MxSplitProtct設置ボックス(Mx-A-SPA)用アクセサリー・Q2x(或いはD2x)を追加のマウント無しでカバーに直接設置可能(水平方向)・色:白	2017年9月

製品案内

ハードウェア＆ソフトウェア

3. MxManagementCenter(MxMC)バージョン1.5

MxManagementCenterはパワフルで、Windowsとアップル・コンピュータのための簡便なMOBOTIXのビデオマネジメントシステムです。ベータ・テスティングを経て、MxMC1.5は下記の特徴を持ち、無償で提供されています。

マルチカメラ設定(マルチ編集)

デバイスバーの編集モードで、一度に幾つかのカメラを選択([Shift]+クリック或いは[Ctrl]+クリック)し、新しい複数のカメラの設定ダイアログを開くための右クリックが可能となりました。このダイアログはまた、カメラのアクセスデータ(ユーザーネームやパスワード)或いは録画パスのような最も重要な領域を、一度に選択したカメラ全てで設定することができます。

大規模プロジェクト・データのパフォーマンス

大規模プロジェクト・データ(数百台のカメラ)を運用する際のシステムのふるまいやレスポンスが改善されました。アプリケーション・ウィンドウの左側のデバイスバーを使用する上で、最も注目すべきことです。例:グリッドを切替える際

MxManagementCenter 1.5 WindowsとMac OS X用			
ダウンロード:www.mobotix-japan.net >ダウンロード>管理ソフトウェア>MxManagementCenter			
詳細	リリース	価格	利用
MOBOTIXビデオ・マネジメント・ソフトウェア MxManagementCenter(MxMC)・**Windows**(Vista以降)**用Version 1.5**と**Mac OS X**(10.7以降)**用version1.5**・言語パック:英語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、トルコ語、ポルトガル語、日本語・システム要件:2GHzプロセッサー(min)、最低2GB RAM、OpenGL V2.1サポートのビデオカード・無料ダウンロード:www.mobotix-japan.net>ダウンロード>管理ソフトウェア>MxManagementCenter	MxMC1.5	0円	利用可能

製品案内

ハードウェア＆ソフトウェア

4. MOBOTIX App バージョン1.4.1(64ビット)

MOBOTIX App **バージョン1.4.1**が**64ビットバージョン**としてApp Storeでダウンロード可能となりました。MOBOTIX IPビデオ・ドアステーションとMOBOTIX IPカメラのオーナー様はまた、引き続き、iPad、iPad mini、iPad Pro、iPhone、或いはiPod touchの**iOS 11**で、このAppをご利用可能です。

バージョン1.4.1での新しい機能

・64ビットバージョン、iOS 11と互換
・多言語オンラインヘルプ
・ポートレートモードでボタン(アラーム、ベル、メッセージ)が可能
・いくつかのバグフィックス

システム要件

>iPad/iPad mini/iPad Pro/iPhone/iPod touch、iOS 6.0以降
>MOBOTIX IPビデオ・ドアステーション、ファームウェア4.1.4.70以降
>MOBOTIX IPカメラ、ファームウェア4.1.4.70以降

注意:
・MOBOTIXデバイス(ドアステーション或いはカメラ)をお持ちでなくても、統合されているデモビデオを使用してAppをテストすることができます。

製品案内

ハードウェア＆ソフトウェア

5. MxDisplay+ファームウェア・バージョン2.3.0.18

現行の白と黒のMxDisplay+(製品番号: 屋内用MX-DISPLAY3とMX-DISPLAY3-b、屋外用MX-DISPLAY3-EXTとMX-DISPLAY3-EXT-b)は、新しいファームウェア2.3.0.18を利用可能です。既に出荷済みの上記の製品番号の製品にも、インストール可能です。

新しいファームウェア2.3.0.18と新しいMxDisplay+の機能:

・MxMessagesSystemのサポート: MxMessageSystemの送受信
・ルーム・サーモスタッド機能: 1台或いは複数台のヒーティング・サーモスタッドの自動環境温度依存型制御
・MxDisplay+デバイスを何台でも同じMOBOTIX IPビデオ・ドアステーションに接続するためのMxMessageSysytemのメッセージ経由でのドアベル信号通信
・バグフィックスと更なる改良

MxDisplay+ バージョン2.3.0.18			
ダウンロード:www.mobotix-japan.net >ダウンロード>ソフトウェアアップデート>MxDisplay+			
詳細	リリース	価格	利用
全てのMOBOTIX MxDisplay+デバイス用ファームウェア MX-DISPLAY3、MX-DISPLAY3-b、MX-DISPLAY3-EXT、MX-DISPLAY3-EXT-b・無償ダウンロード: www.mobotix-japan.net >ダウンロード>ソフトウェアアップデート>MxDisplay+	2.3.0.18	0円	利用可能

注意: この新しいファームウェアでMxDisplay+を使用するために、全てのMOBOTIXドアステーションとその他のカメラは、ソフトウェア**v4.4.2.69**以降である必要があります。こちらも弊社ウェブサイトでダウンロード可能です。
www.mobotix-japan.net>ダウンロード>ソフトウェアアップデート

製品案内

ハードウェア＆ソフトウェア

6. 製品とサービスの終了　2017年10月31日

黒バージョンの6MP Moonlightセンサー付Q25モデルの販売終了

MOBOTIXは黒バージョンのQ25モデルとその黒バージョンのシーリングマウントを、需要の減少により、2017年10月31日で販売を終了することを決定しました。2017年10月31日まで注文いただけます。Q25の白バージョンはまだご注文可能です。

Q25 6MPカメラ　黒バージョン: 製造終了(EOL)		
製品番号	製品内容	製造終了(EOL)
MX-Q25-D016-b	Q25完成カメラ 6MP、カラー、黒	2017年10月31日
MX-Q25-N016-b	Q25完成カメラ 6MP、白黒、黒	2017年10月31日
MX-OPT-IC-BL	Q2x用天井付けセット	2017年10月31日

x22カメラのサービス終了とx12カメラのサービスの縮小

カメラモデルD22、M22とD22の製造が8年以上前に終了し、幾つかの技術的な部品が入手不可能となるため、MOBOTIXは全てのx22カメラの為の修理サービスを2017年10月31日で終了します。また、カメラモデルM12、D12、V12の修理サービスも、幾つかの部品の供給に制限が出てきたため、限定されます。(限定はカメラのモデルと修理の必要性によります。)

お問い合わせ先：MOBOTIX JAPAN（モボティックス　ジャパン）
Tel：045-227-6174
Fax：045-227-6286
e-mail：cam-sales@mobotix.jp
www.mobotix-japan.net

MOBOTIX AGについて：

MOBOTIX AGは、1999年にドイツ・カイザースラウテルンで、Dr.Ralf Hinkelにより創業された、ネットワークカメラ・システム開発製造会社です。全てのMOBOTIXネットワークカメラは、ドイツ本社工場で製造されています。
www.mobotix.com

MOBOTIX JAPANについて：

MOBOTIX JAPANは、MOBOTIX AGの日本パートナーである株式会社K.J.フェローにより運営されています。
MOBOTIX JAPANは、MOBOTIXの日本総輸入販売代理店です。
www.mobotix-japan.net

K.J.フェローについて：

株式会社K.J.フェローは、2003年10月に創業。ネットワークカメラ、セキュリティ関連の海外製品の輸入販売、コンサルティング専門のIT＆セキュリティ技術商社です。MOBOTIX JAPANを運営し、日本市場開拓を担っています。
www.kjfellow.com